特別展

相模川流域のみほとけ

Buddhist Statues Along Sagami River

薬師如来立像　鎌倉時代　平塚市　宝積院薬師堂　平塚市指定文化財

2020年
10月10日［土］〜11月29日［日］

※混雑時には会場内の人数が40人を超えないよう制限します。
詳細はホームページをご確認ください。

【開館時間】午前9時30分〜午後5時（入館は午後4時30分まで）
【休館日】毎週月曜日（11月23日は開館）
【観覧料】一般900円（800円）　20歳未満・学生600円（500円）　65歳以上200円（150円）　高校生100円　※中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料
（　）は20名以上の団体料金
※神奈川県立の美術館・博物館観覧券の半券提出による割引制度あり
【交　通】みなとみらい線「馬車道駅」3・5番出口から徒歩1分
市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分
JR「桜木町駅」「関内駅」からいずれも徒歩8分
Tel・045-201-0926 / Fax・045-201-7364

神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

【主催】神奈川県立歴史博物館
【後援】神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、産経新聞社横浜総局、東京新聞横浜支局、日本経済新聞社横浜支局
共同通信社横浜支局、時事通信社横浜総局、NHK横浜放送局、tvk（テレビ神奈川）、ラジオ日本、FMヨコハマ、J:COM、相模原市教育委員会
平塚市教育委員会、藤沢市、茅ヶ崎市教育委員会、厚木市教育委員会、海老名市教育委員会、座間市教育委員会、寒川町教育委員会、愛川町教育委員会
【助成】文化庁［令和2年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業］

日本博　文化庁　beyond 2020

http://ch.kanagawa-museum.jp/　twitter @kanagawa_museum

相模川流域のみほとけ
Buddhist Statues Along Sagami River

不動明王坐像　平安時代　海老名市　国分寺

神奈川県のほぼ中央を流れる相模川の流域には、奈良時代から仏教文化が栄え、たくさんの仏像が伝えられています。

古代には相模国（さがみのくに）の国府（こくふ）、国分寺（こくぶんじ）、国分尼寺（こくぶんにじ）が造営され、同国の政治と文化の中心地でした。鎌倉幕府が開かれてからも、この地域の寺社は源頼朝や北条政子をはじめとする人々からの信仰を集め、仏像に祈りが捧げられてきました。中世には臨済宗の蘭渓道隆（らんけいどうりゅう）や夢窓疎石（むそうそせき）、時衆の他阿真教（たあしんきょう）が往来したことも見逃せません。

本特別展はそのような相模川流域の仏像が一堂に会するはじめての機会となります。現在も地域の人々の信仰をあつめ、普段はみることができない貴重な仏像も数多く含まれます。ぜひ、この機会に仏像の美に触れ、相模川流域の育んできた文化と歴史におもいを馳せていただければ幸いです。

夢窓疎石坐像
延文２年（1357）
山梨県南アルプス市
古長禅寺
（重要文化財）

■【関連行事】

●**入門講座「相模川流域のみほとけたち」**（事前申込制、申込多数の場合は抽選）
10 月 11 日（日）14 時～ 15 時 30 分　講師：神野祐太（当館学芸員）
会場：当館講堂　定員：35 名　受講料：無料（ただし、当日の特別展観覧券が必要）
申込締切：9 月 16 日（水）（必着）

●**県博セミナー（全５回）「相模川流域の仏教美術とその周辺をさぐる」**
（事前申込制、申込多数の場合は抽選）
※各開催日の受講後に無料で特別展をご覧いただけます。
10月18日「相模原の仏像と神奈川県博の悉皆調査」薄井和男（当館館長）
10月25日「相模川中流下流域の仏像」神野祐太（当館学芸員）
11月 1 日「毛利荘の飯山寺と律院・教院」大塚紀弘氏（法政大学文学部准教授）
11月 8 日「相模川の源流—山梨の仏像—」 近藤暁子氏（山梨県立博物館学芸員）
11月15日「相模川流域の古代」荒井秀規氏（藤沢市郷土歴史課学芸員）
いずれも日曜日　13 時 30 分～ 15 時 30 分　会場：当館講堂
定員：各回 35 名（1 回ごとのお申込みも受け付けますが、連続講座のため、全５回お申込みの方を優先します。）
受講料：各回 1,000 円　申込締切：9 月 24 日（木）（必着）

●**現地見学会「相模国分寺跡を歩く」**（事前申込制、申込多数の場合は抽選）
11月11 日（水）13 時 30 分～ 15 時 30 分
国史跡相模国分寺跡と海老名市温故館企画展「えびなの観音さま」を特別見学します。　参加費：無料　定員：20 名
申込締切：10 月 14 日（水）（必着）

●**学芸員による展示解説**（申込不要）
※特別展会場内ではなく、当館講堂での実施となります。
ご参加は 35 名限定（当日 13 時受付開始、先着順）です。
10 月 10・17・24・31 日（土）
11 月 7・14・21・28 日（土）　※11 月 7 日は館長による特別展示解説。
時間：13 時 30 分～ 14 時
参加費：無料（ただし、当日の特別展観覧券が必要）

聖観音菩薩立像　平安時代
相模原市緑区　普門寺
（相模原市指定文化財）

千手観音菩薩立像　奈良時代～鎌倉時代　海老名市　龍峰寺
（重要文化財）
画像提供：奈良国立博物館　撮影：森村 欣司

申込方法：「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・行事名を明記のうえ、当館へお送り下さい。または、ホームページの「催し物案内」からお申し込みください。▶1 通で複数名（最大 4 名まで）申し込まれる場合は全員分の氏名を明記してください。▶1 通で複数の催し物の申込はできません。催し物ごとにお申し込みください。

宛先：神奈川県立歴史博物館　企画普及課
〒231-0006　横浜市中区南仲通 5－60　http://ch.kanagawa-museum.jp/

※催し物は変更・中止になる場合があります。詳細はホームページをご覧ください。

本展ではスマートフォンアプリによる展示解説も実施します。

【次回 特別展のお知らせ】
「かながわの正月」
2020 年 12 月 12 日（土）～ 2021 年 1 月 24 日（日）

【関連展示】海老名市温故館企画展　入場無料
「えびなの観音さま」
2020 年 10 月 1 日（木）～ 12 月 6 日（日）
〒243-0405 海老名市国分南 1-6-36　Tel:046-233-4028
※温故館の記念スタンプを押した台紙のご提出で、本展を 1 回限り団体料金でご覧いただけます。

みなとみらい線
「馬車道駅」3・5番出口から徒歩1分
市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分
JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分